

応急手当を学びましょう

重症の患者さんの命を救うためには

- 1 早い通報
- 2 そばにいる人の応急手当
- 3 救急隊の救命処置
- 4 病院での早い治療開始

の4つの連携がとても大切です。

なかでも、皆さんの手当は連携の第一走者。

手当を学びながら、日頃の健康への関心を高めて、健やかな生活につなげましょう。

応急手当講習の種類

一般講習	手当や生活の安全など、ご要望に応じた内容で講習会を行います。	随時
普通救命講習	胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸、止血を中心とした講習会。(修了証交付)	3時間
上級救命講習	普通救命講習と、患者の動かし方や管理の方法を学びます(修了証交付)	8時間

費用は無料です。開催は皆様のご予定に合わせて開催します。
お近くの消防署へお問合せ下さい。

AEDとは・・・

自動体外式除細動器の略称で、心臓が止まっている患者さん(心臓がけいれんしているような状態)に電気ショック(除細動)が必要か否かを自動的に判断し、使う人が簡単に電気ショックを実施することができる器械。
医師・救急救命士等しか使用が認められていませんでしたが、平成16年7月からは、住民の皆さんも「AED」が使えるようになりました。

現在では、公共機関などへの設置が推進されています。

